

坊っちゃん

第120号

編集・発行/放送大学愛媛学習センター 〒790-0826 松山市文京町3番 発行日 令和7年6月



AIとともに歩む放送大学の生涯学習

放送大学愛媛学習センター 客員教員 一色 正晴

2024年度より、放送大学愛媛学習センターの客員教員に就任いたしました、愛媛大学工学部の一色正晴と申します。今後ともよろしくお願いいたします。私はこれまで、画像処理・理解をテーマに、特徴抽出や画像分類の研究を進め、学術誌や国際会議で成果を発表してきました。しかしながら、AIの急速な発展により、従来の手法だけでは十分な結果を得られない時代になってきました。

近年、ChatGPTをはじめとする大規模言語モデル（LLM）が急速に発展し、私たちの学びの環境を一変させています。放送大学のように、自主的な学習を柱とする場においても、AIは頼もしい伴走者となりつつあります。たとえば、難解な用語の意味を尋ねたり、講義の要点を整理したり、自分の意見を文章にまとめる際の草案づくりを支援したりと、AIは多様な学習活動を効率化します。これまで一人では越えにくかった学習の壁も、AIと協力して乗り越えやすくなりました。これは、生涯学習者にとって大きな追い風です。

しかし同時に、「AIがこう言ったから正しい」と盲信すると学びは停滞します。AIは万能ではなく、誤情報をもっともらしく提示する場合があります。また、レポート課題にAI生成文をそのまま利用すると、本来の学びを損ねる恐れがあります。大切なのは、AIの出力をあくまで“支援”と捉え、自身の知識や判断力で吟味し、主体的に活用することです。

放送大学は、自分のペースで学び続けられる貴重な場です。年齢や環境を問わず、誰もが自由に学べるこの学び舎では、「考えるのは自分」「決めるのも自分」という学習の軸が求められます。その上で、AIは伴走者や壁打ち役として、長い学びの旅を支えてくれるでしょう。また、AIは講義録の検索や過去の学習記録の分析にも役立ちます。クイズ形式の復習など、多彩な学習スタイルに対応し、飽きずに続けられる仕組みを提供してくれます。

このようにAIを学習支援に組み込むことで、一人ひとりに最適化された学びが実現し、放送大学の理念である「いつでもどこでも学べる環境」がさらに充実します。時代の変化に柔軟に向き合いながら、自分の興味や関心を深める。それがこれからの生涯学習のあるべき姿ではないでしょうか。AIは学びの近道ではなく、遠回りせずに本質へと導いてくれる地図のような存在です。ともに歩むことで、皆様の学びがより豊かで、実りあるものになると信じています。

令和6(2024)年度第2学期 卒業証書・学位記授与式

令和6年度第2学期 愛媛学習センターでは、教養学部39名、大学院2名の方が卒業されました。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



3月30日(日)13時から愛媛学習センター4階講義室にて「卒業証書・学位記授与式」が挙行され、卒業生41名のうち25名が出席されました。式典では、岩永学長からのメッセージ上映に続き、吉田所長から卒業生一人ひとりに卒業証書・学位記の授与と式辞の後、卒業生を代表し、松井照江さんと奥村俊樹さんより謝辞が述べられました。



【教養学部】	生活と福祉コース……………6名	心理と教育コース……………14名	人間と文化コース……………5名
	情報コース……………8名	社会と産業コース……………4名	自然と環境コース……………2名
【大 学 院】	人間発達科学プログラム… 1 名	臨床心理学プログラム… 1 名	

名 誉 学 生

放送大学では、教養学部全コース（又は専攻）を卒業した方で、人物、学習態度が良好である学生に対して、「放送大学名誉学生」の称号を付与しています。この度、井下裕子さん、越智正憲さん、松井照江さんが6コースを終えられ、名誉学生の称号を付与されました。

これで愛媛学習センターの名誉学生は16名となりました。



井 下 裕 子さん



越 智 正 憲さん



松 井 照 江さん

特 別 表 彰

愛媛学習センターでは、教養学部の3つ以上のコース（または専攻）を卒業された方々に対して、長年にわたり高い学習意欲を持ち続け快学を達成したことを顕彰するため、卒業証書・学位記授与の後に引き続いて「特別表彰」を行っています。

令和6年度第2学期の特別表彰者は10名でした。

6回卒業

井 下 裕 子さん
越 智 正 憲さん
松 井 照 江さん

5回卒業

瀧 野 起 一さん

4回卒業

熊 田 裕 子さん
柱 正 行さん
藤 原 可奈子さん
村 田 憲 一さん

3回卒業

田 上 知 恵さん
西 山 俊 憲さん

卒業証書・学位記授与式に参加して 卒業生のことば

約25年間の学生生活でしたが、家族や事務局の皆様のおかげでなんとか卒業できました。ありがとうございました。（60代男性）

本日は盛大な卒業式をありがとうございました。4回目の卒業式を迎えることができました。目標は6回目の卒業式です。（50代女性）

以前から行きたかった放送大学に入学（正確には編入学）して、無事に卒業できました。また別コースの入学・院への入学もしたいと思います。（40代女性）

1人1人呼ばれるとは思ってなかったので嬉しかったです。これからも学びを大切に生活していきたいです。ありがとうございました。（20代女性）

長い間ありがとうございました。放送大学で学んだ知識・経験を生かしてこれからも歩んでいきたいです。（60代女性）

マイペースで楽しく学ぶことができました。もっと学びを深めたいので、再度入学します。よろしくお願いします。（50代女性）

2021年に入学しましたが、コロナ禍の為入学者の集いはありませんでした。今日一日は自分自身に頑張りましたね、とほめたいです。今後再入学、大学院等でまた放送大学とご縁があった際はよろしくお願いします。（40代男性）

卒業証書・学位記授与式をとりおこなってくださりましてありがとうございました。東京の式の岩永学長のパンドラの箱がわからなかったのが、吉田所長様の説明でよくわかりました。又、ギリシャ神話を学習してみます。（70代女性）

修了生代表謝辞

文化科学研究科 臨床心理学プログラム 奥村 俊樹



春の訪れを感じるこの良き日に、無事に学位記授与式を迎えられたことを大変うれしく思います。本日は私たち卒業生のために、このような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。ご多忙の中、教職員の皆さま、客員教員の先生方のご臨席を賜り、卒業生一同心よりお礼申し上げます。新たな旅立ちの節目となるこの場をお借りし、大学院修了生を代表いたしまして、皆さま方へ心からの感謝の意を述べさせていただきます。

私は2年前に放送大学大学院文化科学研究科臨床心理学プログラムに入学しました。大学生の頃に心理学を学び、卒業後は、少年鑑別所、刑務所などの矯正施設で心理技官として勤務してきました。心の問題が複雑さを増す現代において、非行少年や受刑者と日々向き合う中、付け焼刃の知識ではなく、深い理解と実際の臨床場面で役立つ実践的なスキルが必要であることを痛感し、臨床心理学の専門性をさらに深めるために大学院で学ぶ道を選びました。この決断は、個人的にもプロフェッショナルとしても大きな挑戦であり、多くの困難と達成感を伴うものでした。

正直、仕事や家事、育児との両立は、決して容易なものではありませんでした。深夜にテスト勉強に取り組み、子どもを寝かしつけた後にレポートや論文を書く日々は、自分自身の限界を試されるような時間でもありました。それでも、学生時代に戻ったかのような懐かしさを感じ、学びへの純粋な情熱を再び取り戻すことができたのは、大きな喜びでした。

また、心理臨床家としてのアイデンティティを確立することを目指す中で、充実した演習や深い学びの機会に恵まれました。教授陣のご指導はもちろんのこと、共に学び、悩み、励まし合い、心理臨床の道を歩む仲間たちの存在が、私にとってかけがえのない支えとなりました。ここでの2年間は、まさに密度の濃い時間でした。

修士論文については、満足のいく結果を残せなかった点に心残りを感じていますが、そのプロセスで得られた知見や学びは何にも代えがたいものです。この経験すべてが、未来への挑戦の糧となると信じています。

最後になりますが、今日まで未熟な私たちを支えてくださったすべての方々に、深い感謝の意を表します。諸先生方の惜しみないご指導、家族の理解と励まし、仲間たちとの共有した時間がなければ、この瞬間を迎えることはできませんでした。改めて、皆さまに心からの「ありがとう」をお伝えするとともに、この学びの日々が今後の人生においても光となるよう努力を続けることをお約束します。そして、放送大学と愛媛学習センターの一層の発展を願い、謝辞とさせていただきます。

2024(令和6)年度 学位記授与式 in 東京・高田馬場

2025年3月22日(土)に本部主催の学位記授与式がベルサール高田馬場で挙行されました。

全国から集まった大学院と学部の卒業生、そして来賓の方々や岩永学長をはじめ諸先生方が参列し、華やかな雰囲気の中で式が執り行われました。会場は終始温かな祝福ムードに包まれていました。

なお、当日の様子は放送大学YouTubeチャンネルの「放送大学キャンパスガイド 2025年4月号①」で見ることができます。ぜひご覧ください。



卒業生代表謝辞

教養学部 社会と産業コース 松井 照江



本日は、私たち卒業生39名のために、このような盛大な卒業証書・学位記授与式を挙行していただき誠にありがとうございます。また、ご多忙の中ご臨席下さいました愛媛学習センター吉田所長様をはじめ、多くの諸先生方並びに関係者の皆様に卒業生を代表して心からお礼申し上げます。只今、学習センター所長様より心温まるお言葉をいただき、これからの人生を歩んでいくための心の支えとして大事にしていきたいと思えます。私たち卒業生は、年齢、入学の動機、学習環境等はさまざまですが、愛媛学習センターの先生方や職員の方々のご支援をいただき今日のこの日を迎えることができました。誠に感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

私は、平成16年4月に放送大学「人間と文化コース」に入学しました。限られた時間の中での勉強という困難な中で学ぶ楽しさ、知ることの喜びはそれを凌駕するものでした。一生懸命になって一単位、一単位積み上げていきました。単位認定試験の日に台風が接近していましたが、あきらめきれずに出掛け激しい雨と風の中、最終便の電車で間に合って帰ったこともありました。くじけそうになりながらもあきらめずに最初のコースは8年かけて124単位を修得し完走できたことは何にも優る私の宝です。

2回目は、理系の「自然と環境コース」に再入学しました。理系の苦手な私は三度目の単位認定試験でやっと合格した科目もありました。

3回目に「心理と教育コース」4回目に「情報コース」に再入学しました。「情報コース」は、私にとってはハードルの高いものでした。面接授業ではついていけないこともあり、どうなることかと、いつ授業を中止するべきかと冷や汗が出ました。けれども先生、まわりの方が助けてくれて最後まで授業を受けることができたことも何回かありました。心よりお礼申し上げます。

5回目に「生活と福祉コース」6回目に「社会と産業コース」で学び6コースすべての課程を修了しました。

21年間という長い間、少しずつ続けた一人での学習、みんなと机を並べて受けた面接授業、学友会にぎたつ会の研修旅行に参加し楽しんだこと、どれも放送大学の学生でなかったら経験できなかったことと、ひとつひとつに心ときめかせ、学生生活を楽しみました。学べることに感謝しつつ、これからも歩みつづけていきたいと思えます。

今後は、卒業生一同それぞれの道を歩むこととなりますが、放送大学で学んだ知識・経験を生かして努力する所存です。放送大学と愛媛学習センターの益々のご発展と皆様方のご健康とご活躍を心から祈念し謝辞とさせていただきます。

2025年度第1学期「入学者の集い」

3月30日(日)14時30分より、愛媛学習センター4階講義室にて「入学者の集い」を開催しました。

新入生5名が参加し、学長メッセージ上映、吉田所長挨拶、客員教員紹介、オリエンテーション、施設案内を行いました。そのあと、学友会「にぎたつ会」主催によるサークル紹介が行われ、新入生と在学生在が交流を行い、親睦を深められました。

ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。



新任の挨拶



岡田 陽 介 (おかだ ようすけ) 先生

2025年度より客員教員に就任しました岡田陽介です。30歳手前までは関東地方で過ごしていましたが、2010年9月から愛媛大学法文学部に勤務しています。放送大学では、これまでは2021年に一度だけ面接授業を担当しました。

私の専門は法律学、その中でも商法という分野です。研究テーマの中心は株式会社をめぐる法ルールのあるり方ですが、他にも運送や保険といった商取引に関する法ルールについても研究しています。商法という学問分野はその領域がたいへん幅広く、そのため商法を学んでいると、経済社会のものの見方・考えなどが自然に身についたりもします。また、研究の手法もさまざまで、最高裁判所などの判例の研究のようなガチガチの法解釈をしたと思えば、現代の経済社会における望ましい法ルールのあり方を考えて提唱したりもします。会社法についての最近の研究を紹介すると、前者については会社分割に関する判例や敵対的企業買収に関する判例を研究し、後者については内部統制システムやグループ企業に関する法ルールのあり方をテーマに研究をしました。株式会社といっても、上場企業のような大規模な会社だけではなく、小規模な同族企業についても研究の対象なので、あまり想像がつかないかもしれませんが、人間臭さがにじみ出るようなドロドロとした事件についての判例が多いのもこの分野の特徴です。このように、さまざまなテーマを、幅広く、いろいろな視点・観点から研究するように努めています。

趣味の話も少しだけ。日本全国あちこち巡るのが好きなのですが、近年は「判例聖地」と呼ばれる、著名な判例の舞台となった場所を巡っています。最近、民法の権利濫用についての判例の舞台である富山県の宇奈月温泉を訪問しました。さて、次はどこに行こうかなと、あれこれ考えています。

みなさんとは、商法に限らず、法律学全般について、ともに学び、考えていけたらと思います。「学習相談」の時間に、気軽にお越しください。これからどうぞよろしく願いいたします。

【重要】閉所日2日制の導入について

日頃より、放送大学の教育に対し、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、放送大学本部において、学習センターの学びの拠点としての効果的・効率的な運用等の在り方について検討を行っておりましたが、このたび「原則として、すべての学習センターで閉所日2日制を実施する」との全体方針が定められ、各学習センターの実情を踏まえ、令和7年4月以降、順次導入するよう指示がありました。

この全体方針に基づき、愛媛学習センターでは令和7年10月から下記のとおり閉所日2日制に移行する予定としています。

記

- 閉 所 日：基本は月曜日と火曜日とし面接授業を開講しない月(8月、9月、1月、2月、3月)は日曜日と月曜日
- 窓口・電話対応：開所日の12時～13時の間は休止

なお、愛媛学習センターが閉所している際のお問い合わせは、当学習センターへのメールや本部学生サポートセンター(043-276-5111)をご利用ください。

皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

教務からのお知らせ

通信指導について

通信指導の結果が届きます！

★提出された通信指導の可否結果は、添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。また、システムWAKABAの「教務情報→学生カルテ→単位修得状況情報」でも確認できます。

添削結果返送時期	第1学期：2025年6月末～7月上旬	択一式科目7月3日(木)、記述式科目7月9日(水)までに届かない場合は、学生サポートセンター(TEL 043-276-5111)にご連絡ください。
単位認定試験通知(受験票)	第1学期：2025年6月下旬	単位認定試験の受験資格等は、システムWAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」でも確認することができます。

合格

未提出

不合格

単位認定試験の受験資格はありません

単位認定試験の受験について

1科目50分の時間制限があり、各科目1回のみ受験可能です。

Web受験科目	択一式	2025年7月16日(水)9:00～7月24日(木)17:00
	記述式・併用式	2025年7月16日(水)9:00～7月20日(日)17:00
郵送受験科目	すべての出題形式	2025年7月16日(水)～7月20日(日)本部必着

※郵送受験は「授業科目案内」に「郵送(記述)」または「郵送(併用)」と記載のある一部科目のみ

愛媛学習センターでの受験を希望される方

本部から郵送される「受験票」の記載事項をよくお読みください。
なお、愛媛学習センターとの間で個別に日程調整をおこなう場合があります。
その場合、「受験票」とは異なる試験日・時限になることがあるので、ご注意ください。

次学期(2025年度第2学期)の科目登録および継続入学について

①次学期に学籍のある方 → 「科目登録申請」

7月中旬に大学本部より「科目登録申請要項」が送られてくるので、よくお読みください。

科目登録申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」が届かない場合、または紛失した場合は、学生サポートセンター(TEL: 043-276-5111)にご連絡ください。

申請方法	申請方法
システムWAKABA	2025年8月15日(金)9:00～8月29日(金)24:00
「科目登録申請票」郵送	2025年8月15日(金)～8月28日(木)私書箱必着

②今学期(2025年度第1学期)で学籍が切れる方で、次学期も学習の継続を希望される方 → 「継続入学(出願)手続き」

継続入学のご案内などが大学本部より送られてくるので、よくお読みください。

2025年度第1学期の成績通知、卒業認定通知確認後に手続(出願)をおこなってください。

(※成績通知は8月下旬予定)

	出願方法	申請方法
面接授業・ライブWeb授業を希望する方	システムWAKABA	2025年8月15日(金)9:00～8月29日(金)24:00
面接授業・ライブWeb授業を希望しない方	システムWAKABA	2025年6月10日(火)9:00～9月11日(木)17:00
	「出願票」郵送	2025年6月10日(火)～9月11日(木)本部必着

国立国会図書館を訪れて

愛媛学習センター所長 吉田 正広

3月末に久しぶりに東京の国立国会図書館を訪れる機会があった。イギリス現代史の研究に必要な資料として、当時の新聞記事がある。今回はThe Timesのマイクロフィルムから、1920年代ロンドンのポプラー地区に関する資料を集めるのが目的であった。国会図書館は図書を所蔵しているだけではなく、世界各国の主要な新聞を収集・保存している。1920年代のThe Timesは当時のものも閲覧できるが、通常はマイクロフィルムに撮影されたものをリーダーで読み取って印刷を依頼する。The Timesの場合は冊子体の索引も充実しているので、必要な記事を探すのは、私にとって楽しい作業である。常に新たな資料の発見があるからである。日本に居ても外国の資料を収集できるのも、国会図書館の機能の一つである。

開館の30分前には多くの入館者が入場ゲートの前で並ぶ。以前は本当に混雑していたが、現在は学術雑誌など来館せずに論文をPDFで取り寄せることも可能になった。また、著作権の切れた書籍はオンライン上で閲覧できるものもある。取り寄せや閲覧には利用登録が必要だが、オンラインで登録することも可能なはずである。

毎回入館して圧倒されるのは、多くの来館者が熱心に資料を参照する姿であり、また閲覧図書の受け渡しや複写のために館内を忙しく行き来する人の姿である。調査のための図書館がこんなに活気と熱気にあふれていることを、是非一度体験して欲しい。



国立国会図書館本館の正面玄関。
国会議事堂に面する。入館者入り口は右手奥。



左手は本館、正面は新館。中庭も整備され、
ブロンズ像がさりげなく座る。

学習相談について

愛媛学習センターでは、所長と8名の客員教員の先生方が学習上のさまざまな相談に応じています。

相談を希望される方は、お電話やメールで事務室までお気軽にお問い合わせください。

学習相談は事前予約制となります。お知らせいただいた希望日時や相談内容、相談方法(対面・Zoom)などを基に、日程調整をさせていただきます。相談日程が決まり次第、ご連絡させていただきます。

先生方の出勤日は変更になる場合があります。ご了承ください。



き ど しげる
城戸 茂 先生
専 門 教育学
生徒指導論
出勤日 火曜日
13:00~16:00

卒業式で拝見する証書を受け取る「凜」としたお姿に、放送大学での学びの価値が象徴されていると感じています。
みなさんの学生生活を応援します。気軽にご相談ください。



にしじま まりこ
西嶋真理子 先生
専 門 看護学
出勤日 水曜日
13:00~16:00

公衆衛生看護は、人々が健康で自分らしく暮らせるよう、看護の立場から地域づくりを含めたお手伝いをします。子育て支援、生活習慣病予防等、ぜひお気軽にご相談ください。



いっしき まさはる
一色 正晴 先生
専 門 情報工学
出勤日 水曜日
15:00~18:00

画像処理やAIに関する研究をしています。情報工学に関する内容だけでなく、スマホやパソコンの使い方についてなど、何でも気軽にご相談ください。



まつえ なおと
松枝 直人 先生
専 門 環境保全学
無機・物理化学
出勤日 水曜日
9:30~12:30

理系科目、とくに化学や環境問題について、何でも相談してください。授業に関係なく、身近な生活の中で疑問を持った「化学的なこと」についても、気軽に質問してください。



センター所長
よしだ まさひろ
吉田 正広
専 門 イギリス史

歴史学は資料に基づいて過去を研究します。身近にある記念碑を資料として地域の歴史を掘り起こせます。イギリスだけでなく地域の歴史について気軽に相談に来てください。



おかだ ようすけ
岡田 陽介 先生
専 門 商法
会社法
出勤日 木曜日
14:30~17:30

法律学の学習は、慣れるまでは難儀することが多いです。六法の使い方、教科書の読み方、判例の調べ方、またどんな授業をとったらよいかなど、なんでも相談に乗ります。



みなくち けいご
水口 啓吾 先生
専 門 発達心理学
臨床心理学
出勤日 木曜日
10:00~13:00

心理学系授業のこと、教育相談やカウンセリングに関すること、公認心理師や臨床心理士の資格に関すること、その他、心理学全般に関すること、何でも気軽にご相談ください！



たかはし ちか
高橋 千佳 先生
専 門 第二言語習得理論
出勤日 木曜日
12:30~15:30

皆さんは、何か外国語を学んでいらっしゃるでしょうか？
英語をはじめとした外国語の学習にまつわる小さな疑問、あるいは研究に興味があれば、ぜひ学習相談にいらしてください。



もりもと ちえ
森本 千恵 先生
専 門 生化学
栄養学
出勤日 土曜日
13:00~16:00

栄養素が体内でどのように変化して利用されるかということを中心に講義をしています。
栄養や食生活など食を通して健康に関わる質問があればお気軽にご相談ください。

「放送大学愛媛学習センター30年の歩み展」へのご参加のお願い

愛媛学習センター所長 吉田 正広

愛媛学習センターは今年30周年を迎え、11月22日(土)に記念式典を開催します。式典にあわせて、愛媛大学ミュージアムの多目的ホールにおきまして「放送大学愛媛学習センター30年の歩み展」(11月21日～12月16日)を開催します。地域のみな様に愛媛学習センターの活動を知ってもらい、放送大学の学びの輪を広げたいと願っています。

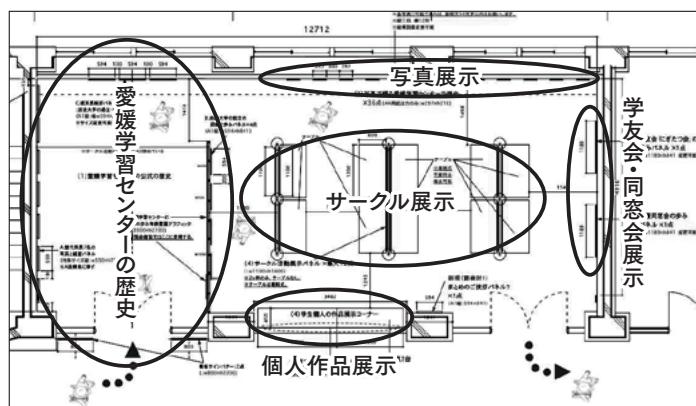
愛媛学習センターの歴史を中心に、学友会や同窓会のこれまでの活動と展望、サークル活動、学生のみなさんの作品を展示します。写真展示コーナーも設けます。

- **展示の申し込み期限**：8月3日(日)(学習センターに申込書を用意します。メールでも可。)
- **展示物の提出期限**：9月末日
- **展示方法**：A1判(598mm×841mm)縦1枚を額に入れて展示します。
各団体に原則A1判がゆったりと掲示できるスペースを用意します。
下の展示室見取り図をご覧ください。
- **展示の原稿**：Wordで1ページに文章400字と写真2～3枚が目安。
俳句や折り紙、茶道など作品や道具を直接展示することも可能です。
ご相談ください。
- **写真募集**：過去10年間のみな様の活動の写真を募集します。30枚展示できます。
A4判に印刷して簡単な説明文を付します。
簡単なキャプションを付して、データでご提出ください。
- **写真に関する注意事項**：ミュージアムには不特定多数の方が入館します。写真の中で個人が特定できる場合には、その方の了解を事前にとってください。

個人の作品(書画、絵画、写真、生け花など)も歓迎します。地域のみな様に作品を見てもらう良い機会です。どうぞ、ふるってお申し込みください。



愛媛大学ミュージアム



展示室見取り図

愛媛にぎたつ同窓会からのお知らせ



2025年5月18日(日)に愛媛同窓会と学友会「にぎたつ会」が統合して「愛媛にぎたつ同窓会」が誕生しました。これまでの両会の活動を基本に、学生や卒業生の皆様に魅力ある企画を展開して参ります。

【2025年度の活動予定】 ※詳細は愛媛にぎたつ同窓会のHPで！

2025年

6月29日(日) にぎたつカフェⅠ：学生同士の情報交換の場（Zoom開催）

テーマは単位認定試験対策です。7月の単位認定試験に向けて勉強のコツやシステムWAKABAの使い方など、役立つ情報を交換します。

8月23日(土) 暑気払い

9月28日(日) 新入生・卒業生との茶話会

11月6日(木) にぎたつカフェⅠ（通信指導対策）

11月15日(土) 愛媛学習センター所長杯ボウリング大会

12月6日(土) 忘年会



2026年

1月6日(火) にぎたつカフェⅠ（単位認定試験対策）

3月29日(日) 新入生・卒業生との茶話会

にぎたつカフェⅡ：愛媛学習センター教員に話題提供していただく雑談会（対面+Zoom開催）の内容や日程は愛媛にぎたつ同窓会のホームページでお確かめください。



7月・8月・9月 教務スケジュール



7月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
⑦	8	9	10	11	12	13
⑭	15	16	17	18	19	20
⑳	21	22	23	24	25	26
㉒	27	28	29	30	31	

7月

- 5～6日 面接授業「行政学」
面接授業「教育学六つの問い」
6・13日 面接授業「言語学の基礎を理解する」
10～12日 Web単位認定試験操作体験会
16～24日 第1学期単位認定試験期間
※詳細についてはP7参照
21日 **閉所日** 海の日



8月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
④	5	6	7	8	9	10
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	17
⑱	19	20	21	22	23	24
㉒	25	26	27	28	29	30
						31

8月

- 11日 **閉所日** 山の日
12～15日 **臨時閉所日**
15日 第2学期科目登録申請開始(9:00から)
下旬 第1学期単位認定試験成績通知
28日 **【郵送】** 第2学期科目登録申請締切
(本部必着)
29日 **【Web】** 第2学期科目登録申請締切
(24:00まで)



9月

月	火	水	木	金	土	日
①	2	3	4	5	6	7
⑧	9	10	11	12	13	14
⑮	16	17	18	19	20	21
㉒	㉓	24	25	26	27	28
㉖	29	30				

9月

- 15日 **閉所日** 敬老の日
23日 **閉所日** 秋分の日
28日 2025年度第1学期卒業証書・学位記授与式
2025年度第2学期入学者の集い

- 印…センター閉所日 □印…面接授業開講日
□印…公開講演会
■印…単位認定試験期間

愛媛学習センターウェブサイト



<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/>